



「尚徳」12月号 第579号 令和2年12月22日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>



題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)

年の瀬を迎えて

校長 山下 博樹

年明け早々から新型コロナ禍で右往左往させられた1年でした。子供たち、保護者のみなさまは振り返ってみてどのような1年でしたでしょうか？鳥取県は感染者数が比較的少なかったこともあり、感染予防対策には留意しつつも東京・大阪などの大都市とは異なる様相だったと思います。本校のさまざまな活動もこれまでに近い形で実施・継続できました。第3波の感染期を迎え、せつかくの年末年始も自粛モードですが、これまで通りみんなで気を付けながら収束を迎える努力を続けるしかありません。

これまでの県内の状況は地域のみなさんの不断の努力の賜物だと思います。ところが、とりわけ学校の教育活動においては「安心してばかりもいられないぞ！」ということのようです。と申し上げるのも、昨年度末以後のコロナ禍で大都市の地域では休校やさまざまな活動の自粛を余儀なくされていましたが、他方で ICT (情報通信技術) を活用したオンライン授業などを導入し、文部科学省が推進する GIGA スクール構想を先取りした形で取り組んできました。全国の国立大学附属学校園の連盟である全附連の「附属だより」最新号 116 号には本校の取組もふくめ、たくさんの情報が紹介されます。ぜひご覧いただけたらと思います。

これまで新型コロナが蔓延せず、平常に近い形で学校が継続できてひと安心しておりました。スイスイと先頭をきって走っていたつもりが、気が付くと周回遅れという困ったことにならないよう、準備を整えて遅れ(?!)を取り戻さなければと考えています。旧来型と ICT 活用を上手に併用したハイブリッド型の鳥取式ニュー・ノーマル学習の確立が、来年の目標となりそうです。

最後になりましたが、この1年間、本校の教育や諸活動に多大なご理解とご支援を頂戴しましたことに厚く御礼を申し上げます。新年も引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます

1月の行事予定

| | |
|--|--|
| 1日(金) 元日 | 18日(月) 【B週】 研究日 |
| 2日(土) 年始休日 | 19日(火) 1年附幼交流(幼稚園) 6年給食後下校 |
| 3日(日) 年始休日 | 20日(水) 5年「雪の学校」1日目 |
| 6日(水) 冬季休業日終了 | 21日(木) 5年「雪の学校」2日目 弁当の日 2-1プログラミング教育公開学習③④ 4-1プログラミング教育公開学習⑤⑥ |
| 7日(木) 【B週】 冬休み明け全校集会① 路線別児童会⑤ 5校時後集団下校 | 22日(金) 2-2プログラミング教育公開学習③④ 4-2プログラミング教育公開学習⑤⑥ |
| 11日(月) 成人の日(休日) | 25日(月) 【A週】 |
| 12日(火) 【A週】 研究日 1年プログラミング教育公開学習 AM 6年5校時後下校 | 27日(水) わくわくタイム 委員会⑥ 研究日 |
| 13日(水) 1~5年学力検査②③ 6年3校時後下校 職員会議 | 29日(金) 令和3年度入学児童 保護者説明会 |
| 14日(木) 3-1プログラミング教育公開学習⑤⑥ | |
| 15日(金) 3-2プログラミング教育公開学習⑤⑥ 集金引落日 | |



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

学校の様子・子供の様子

*** 1年給食試食会 ***

1年生の給食試食会を行いました。今年度は、感染症防止の対策を取り、学級ごとに日にちをずらしました。

当日は、親子で1テーブルを利用し、前方のスクリーンに映し出された学校での子供の様子のライブショーを見ながら給食を食べました。その後、栄養教諭からの食育に関する話、学級担任からは学年や学級の様子についての話をしました。

また、春より保護者が全員集まる機会がなかったので、つながりが広がるよう保護者の懇談会を行いました。

コロナ禍ですが、実施方法の工夫と感染症の対策、皆様のご協力によって行事を中止することなく進めることができます。



テーブルの上には、図工作品も準備しました。



栄養教諭と学級担任から話をしました。



*** 「キャリアに拓く」 ***

今月は1年、2年、6年で「キャリアに拓く」の学習がありました。

1年生は、大学はどんなところなのか、教育実習の先生がどんな勉強をしているのか、4人の大学の先生方の研究室を訪問しました。

2年生は、昨年度の経験から興味や関心をもった研究室に少人数で訪問しました。

6年生は、工学部を訪れ、プログラミングやアプリ制作体験をしました。

いずれも、大学を身近に感じたり、そこで働いておられる方の思いを学んだりすることを通して、これからの自分の生き方について考えるきっかけづくりとなりました。更に詳しい活動内容を、学校ホームページに掲載していきますので、ご覧ください。

1年
図工の武田先生の研究室を訪れ、色の塗り方についてお話を聞き、絵を描きました。



2年
山下校長先生の大学の研究室に行きました。研究者としての校長先生の姿に関心が高まったようです。

6年
大学の先生だけでなく、学生にも教わりながら、興味深く、プログラミングに取り組みました。



*** プログラミング教育公開授業 ***

学習指導要領の全面实施により、今年度から公立校でもプログラミング教育が始まりました。本校では先行実施をしてきてプログラミング教育は3年目になります。

今年度も全12学級、学級担任や教科担当の指導で授業公開を行います。まずは、高学年の理科と総合的な学習の時間で公開をしました。



6年理科「発電と電気の利用」



5年総合的な学習の時間「発想を生かしてみよう」

*** お願い ***

新型コロナウイルス感染症等の感染防止として、公共交通機関を利用する子供の家庭に限り、自家用車の送迎でもよいとしています。

フェンスの開放に間に合わず、正門前で下車する姿が見られ、出入り口付近で安全でない様子が伺えます。寒くなり、路面や足元が不安定な時期となりますが、**校庭内で乗車と下車**をしていただきますようお願いします。

中学校と合わせて、毎日朝と夕方に1日100台以上の車が入り出をします。時折土入れなどをして修繕をしますが、でこぼこが収まらずグラウンド状況が良くありません。修繕に時間や人を割くことができない現状についてご理解いただき、**減速で走行**していただきますようお願いいたします。